

化学物質の管理

▶ 「化学物質ガイドライン」の
運用と管理

▶ PRTR-工場で使用する
化学物質の管理

▶ 有害化学物質漏えい対策方針

化学物質の管理

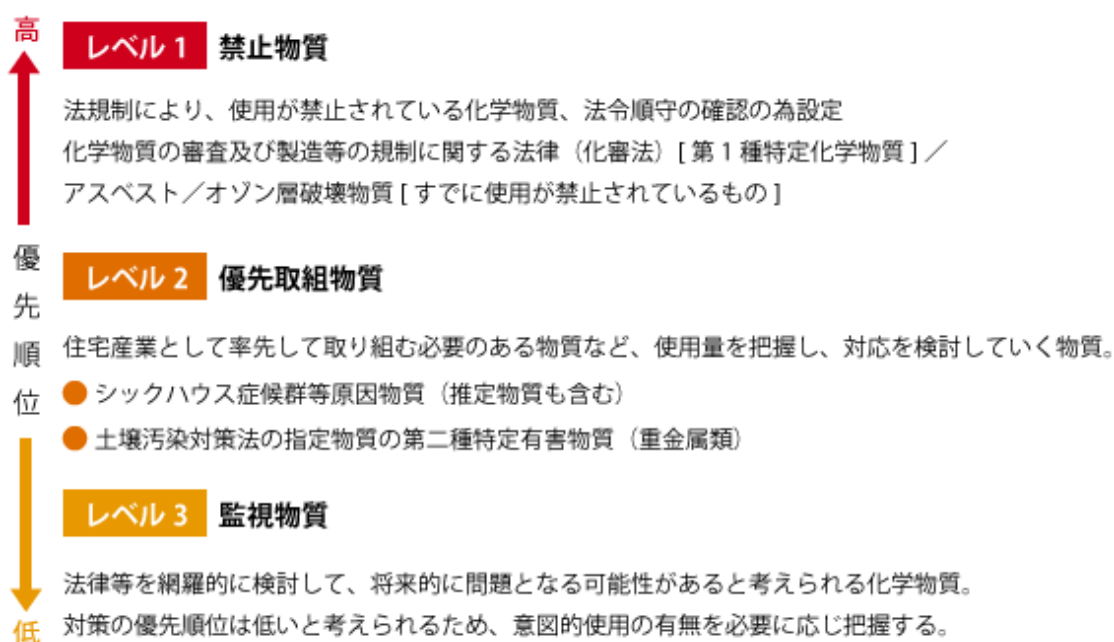
「化学物質ガイドライン」の運用と管理

独自の「化学物質ガイドライン」を運用し、管理しています

独自の「化学物質ガイドライン」を運用し、管理しています化学物質は耐久性の向上などに役立つ反面、使い方を誤ると環境や生物に悪影響を及ぼすことがあります。当社では、住まいづくりのすべての段階でそうした化学物質を適正に管理し、必要に応じて段階的に削減・排除する取り組みを進めています。

当社は、法規制を遵守するとともに国や自治体、業界団体等で制定されたガイドラインに適切に対応してきましたが、2007年度、リスク管理の観点を加えた独自の「化学物質ガイドライン」を策定しました。さらにその後の空気環境配慮仕様住宅「エアキス」を発売。賃貸住宅等への展開などを踏まえ、さらなる健康・安全に対する社会的意識の高まりに対応すべく、2013年度においてガイドラインを全面改訂。優先取組物質の内容を生活時の人体への曝露の視点、環境への曝露の視点などから最新の知見による選定を優先し、対象を絞り込み直し、2014年2月より改訂版の運用を開始しました。

■ 化学物質の管理レベル



空気環境配慮仕様「エアキス」の普及

2007年からは千葉大学が推進する「ケミレスタウン®・プロジェクト」に参画し、シックハウス症候群の発症を予防する建物の研究開発および、その普及に取り組んでいます。この研究成果を活かし、2009年11月、空気環境配慮住宅「ケミケア」仕様を発売しました。さらに、2011年7月、ホルムアルデヒド・トルエン・キシレン・エチルベンゼン・スチレンの室内濃度を、厚生労働省の指針値の2分の1以下とする空気環境配慮仕様「エアキス」を発売。鉄骨主力商品での普及に努め、2013年度は、対象住宅の77.8%にエアキスが採用されています。

重金属（六価クロム）に対する取り組み

主に鋼材の防錆被膜に使用される六価クロムは、製品（建築物）の廃棄時（解体時など）で処理を誤ると、自然環境を汚染する可能性がある化学物質です。当社製品の使用対象では生活時の曝露の可能性は極めて低いため、性能と経済面とのバランスも考慮しながら、長期的視点での検討を進めています。

化学物質の管理

PRTR—工場で使用する化学物質の管理

PRTR法対象物質の管理

当社は、1997年度から(社)日本経済団体連合会が実施する「PRTR調査」に参加し、全工場の化学物質の移動量と排出量を報告していました。2002年度からは、わが国でPRTR法※による報告が義務化され、法に基づいて年度ごとの届け出を行っています。

【注】本項は、行政への届け出期間である2012年度(行政年度)のデータに基づきます。

2012年度の取り組み

2012年度(2012年4月～2013年3月)に当社工場で使用したPRTR法対象物質のうち、報告義務のある物質の排出量と移動量は下表の通りです。

2012年度は外壁製造(ベルバーン)の製造工程の改善により、移動量が減少しております。

今後とも高品質な製品を供給するべく、製造における、化学物質の適正な利用、排出量と移動量の把握と管理を推進します。

※ PRTR法: 特定化学物質の環境への排出量の把握等および管理の改善の促進に関する法律。これに政令で指定された一定の条件に合致する事業者は、指定された化学物質の排出量と廃棄量について、年度毎の報告が義務付けられている。

※ 平成22年度(2010年度)PRTR届出対象物質[第一種指定化学物質]の見直しがされておりますが(354物質 → 462物質)、集計年度と対象は法の指定に従った内容で集計しています。

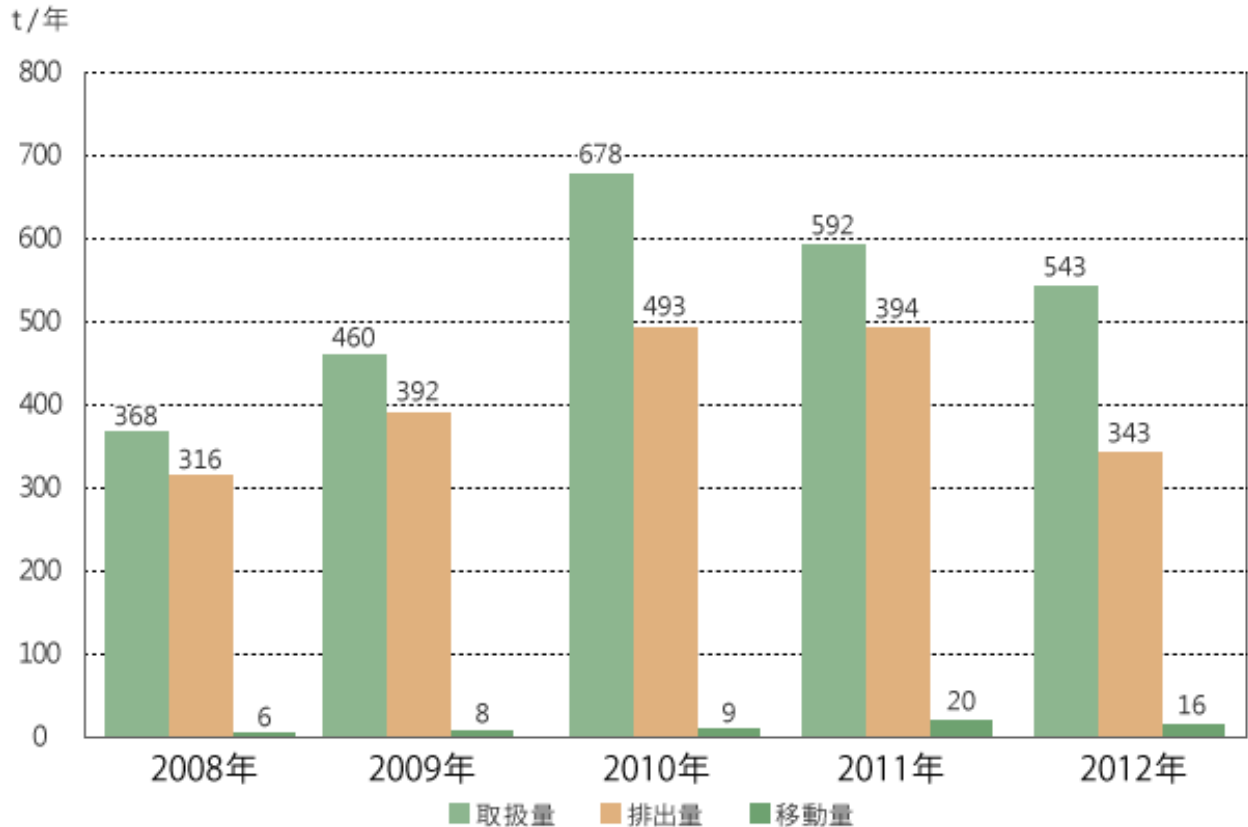
PRTRデータ

■ 2012年度データ(対象期間: 2012年4月～2013年3月 単位: kg/年)

物質名 (日本語正式名称)	取扱い量 (kg/年)	排出量				移動量	
		大気 への 排出	水域 への 排出	土壌 への 排出	当該事業 所におけ る埋立処 分	下水道 への 移動	当該事業 所外への 移動 (廃棄物 処理)
亜鉛の水溶性化合物	9,036	0	0	0	0	0	1,866
エチルベンゼン	14,026	14,002	0	0	0	0	0
塩化第二鉄	113,821	0	0	0	0	0	0
キシレン	72,632	70,350	0	0	0	0	0

酢酸ビニル	1,587	827	0	0	0	0	0
有機スズ化合物	792	0	0	0	0	0	0
スチレン	2,839	2,839	0	0	0	0	0
1,2,4-トリメチルベンゼン	2,783	2,783	0	0	0	0	0
トルエン	271,687	249,668	0	0	0	0	5,811
フェノール	12,766	0	0	0	0	0	145
ほう素及びその化合物	21,617	0	2,559	0	0	0	4,299
マンガン及びその化合物	14,937	320	0	0	0	0	3,454
(その他)	77,559	72,427	43	0	0	0	73
PRTR合計	543,449	340,097	2,602	0	0	0	15,648

PRTR対象物質取扱量・排出量・移動量(※2010年度から対象物質を変更)



化学物質の管理

有害化学物質漏えい対策方針

当社工場では、有害化学物質の管理について、従来からの法に基づく確認に留まらず、ISO14001などのマネージメント体制の確立、環境影響につながる事故及び緊急事態の可能性を特定し、有害な環境影響を予防する、または影響の拡大を最小限にするための緩和処置を行う手順を定め、事故及び緊急事態への準備と対応の手順の年1回のテストや内部監査を通じ、対応手順の有効性を維持しています。

■ 化学物質の漏えい対策も含む事故及び緊急事態への準備と対応フロー

